

実習生を積極的に受け入れています！

ドクター

ナース

薬剤師

POINT

研修医は28名います。また、下記大学より実習を受け入れています。

- 東京慈恵大学
- 東京医科大学
- 東京大学
- 東京女子医科大学 等

POINT

- 病院付属の看護学校あり！
- 学生さんの立場に立った優しい指導です。
- 情報を密に共有しながら、その時に適切な指導で学生さんが安心して実習に臨めるようサポートしています。

POINT

- 大学5年生を1~2名ずつ11週間受け入れています。
- 薬学生一人ひとりを大切に丁寧に指導します。
- 薬物治療に関する相談・抗がん剤無菌調整など主体的な学びを設けています。

放射線室

- 帝京大学・東洋公衆衛生学院等受け入れています。
- 2名程随時受け入れています。
- 超音波検査の実習もあります。

リハビリテーション室

- 2ヶ月間、大学3・4年生を年間10名程受け入れています。
- 厚生労働省指定の講習を修了したスタッフがマンツーマンで指導します。

臨床検査室

- 大学3年生を4~6ヶ月間受け入れています。
- 幅広い分野ごとの学びを通して、国家試験に役立つ知識も指導しています。

栄養管理室

- 東京家政学院大・大妻女子大・帝京平成大等2~4名随時受け入れています。
- 病棟担当栄養士同行、各病棟の特性や多職種との関わりも体験できます。

当院には附属の看護学校があります

小中学校で講義も行っています

編集後記

学生に指導をする看護師は同じ学校を卒業した人も多いです。そのため、実習に来る各学年の学生の学習状況の理解などもあることから、学生の立場に立って優しく、そして、いずれ将来一緒に働く仲間(後輩)として、放っておかない愛のこもった厳しい指導もしてくれます。学校の教員とも学生や患者さんの情報を密に共有しながら、その時に適切な支援を行い、学生が安心して実習に臨めるようにサポートしています。

津久戸小学校での教員・保護者向け講義

2025年2月25日、小児科 白井加奈子医師が「子供の生活習慣が関わる疾患について」の講義を行いました。

当院では起立性調節障害の検査ができます！

西新宿中学校でのがん講義(年1回実施)

呼吸器内科 清水秀文医師(専門医)によるがんの講義を毎年実施しています。

今年度のSMCは子どもの特集としました。「病院と子どもってどうかかわるのかな」と最初は思いましたが、編集を進めていくうちに、当院と子どものかかわりをいろいろ紹介できたように思います。表紙の写真は全国から「当院を見学したい」と来てくれた子どもたちの写真です。新宿区立牛込第一・第三中学校からも見学や職場体験に来ています、他の学校の情報とともに当院Webサイトでも紹介しています。子どものころから当院のファンを増やしたいので、みなさまお気軽に当院にお越しくださいませ。

メディア編集部会



それいけ！ SMC!

vol.09
2025.7

独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO) 東京新宿メディカルセンター 広報誌

目次 index

- スポーツ外来
- 野球肘検診
- 側弯症
- 実習生受け入れしています！
- 小中学校で講義

“子ども達と共に”



スポーツ外来 野球肘検診の話

先生に
質問して
みました!



スポーツ外来の特徴を教えて下さい



スポーツをしている小学生から大学生までの学生が、授業を休まなくても通院できるよう16時から18時30分までの枠組みで診療を行っています。また医師、理学療法士が協力して選手ひとりひとりに合わせたリハビリテーションをしっかり行っています。

どんなスポーツ障害で受診する方が多いですか？



当院では野球をやっている小中学生が多く受診するため、肘・肩の障害が多いです。また、それ以外にもオズグッド病など成長期特有の骨端症や、ジャンパー膝(膝蓋腱炎や大腿四頭筋腱炎)、膝の靭帯損傷や半月板損傷、肩の反復性脱臼、下腿や足の疲労骨折、肉離れ、腰椎分離症やすべり症などさまざまなスポーツ障害で受診されます。

スポーツ障害を起こしやすい年代やその特徴はありますか？



成長期の子どもの骨は大人と比べて構造や機能に違いがあります。成長期は軟骨が徐々に骨に変わってくる時期にあります。成長期の骨端・骨端線は非常に弱い部分で、そこに外傷や障害が起こりやすいことが子どものスポーツ障害の特徴です。小学生から中学生、高校生の前半くらいまでの成長期の骨軟骨の障害と、大人の骨関節の組織・筋肉の障害とは分けて考える必要があります。

野球肘検診とはなんですか？



当院の野球肘検診は、野球に限らず、投げる動作を伴うスポーツをしている小学4~6年生を対象にしています。11歳前後の年代に起こりやすい肘の離断性骨軟骨炎(OCD)という疾患を

見つけることを主な目的とした検診です。この疾患は初期には症状がないことが多いですが、肘の痛みや肘が曲がらないなどの症状が出る頃には手術が必要となってしまいます。早期に発見できれば安静によって治りやすいという特徴があります。大人の例で言えば、胃がんの早期発見のための検診といった意味合いとなります。またOCDだけでなく、他の肘の障害や肩、膝、腰など気になっている部分があれば同時に診察をしています。

スポーツ障害の予防には何が大切ですか？



成長期の子どもは、練習・試合のやり過ぎや、間違った練習方法などにより障害を起こすことが多いです。またコンディショニングの不良や身体的特性に問題が隠れている場合も多々あります。そのような場合、いったん休んで痛みがとれても、スポーツを再開すると症状が再発してしまいます。まずは故障の原因を見極めることが非常に重要です。



年代に合った運動内容の調整と、十分な睡眠、栄養、休養をとることが大切です。またスポーツをやるにはストレッチや筋力をつけることが必要と言われていますが、まずは日常生活の姿勢を整えることがとても大切です。最近はスマートフォンやゲームなどの普及もあり不良姿勢の子どもを多く見かけるようになりました。猫背などの不良姿勢は、姿勢を保つための筋力が落ちたり、体が硬くなったりすることを助長してしまいます。

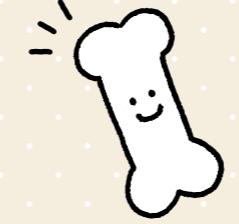
さいごに

成長期のスポーツ障害においても、早期発見と正しい対応が大切です。お子さんに気になる症状が見られた際は、早めに整形外科・スポーツ外来へご相談くださいね！症状はないけど、野球をやっていて肘の状態が気になる、という方は野球肘検診をご検討ください。

当院ホームページはこちらから！



そくわんしょう 「側弯症」って？



はじめに…

1 「側弯症」とは

背骨がねじれることによって、背骨の痛み、神経痛だけではなく肺や消化器など全身に影響する病気のことです。

学校検診で要精査の場合
すぐに整形外科医の診察を！

2016年度から運動器学校検診が開始されています。脊椎側弯症は成長期にいつでも発症するため、成長が継続している間はたとえ1度の検診で異常がなくても定期的な検診が必要です。

3 チームで ケアしています

当院の脊椎外科医は整形外科医の中でも数少ない側弯症の専門医です。特に小児側弯症の治療に強みを持ち、専属の小児科専門医や各分野との専門医とチームを組んでいます。複数の複雑な症状を総合的に考慮した個別の治療を提案しています。



もっと知りたい方の専用サイトはこちら！



QRをお読み取りください

専用サイト「側弯症特集」より
専門医とメールで相談できます。

2 治療

乳幼児期・学童期・思春期

弯曲が大きい場合、手術が検討されることが多いものの、当院では小さいお子さんの体への負担軽減のため、ギブス治療を積極的に実施しています。



脳性麻痺に伴う側弯症

当院では神経や筋肉の病気で発症した側弯症の高難度治療にも注力しています。



病状により手術適応の方は手術も可能です。

当院での手術実績

側弯症手術

2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
64件	45件	47件	34件	48件



「側弯センター」電話予約

JCHO東京新宿メディカルセンター
外来予約センター(平日8:30~17:00)

03-3269-8180